



消防団たずね歩き

我ら灘消防団女性消防隊!!

●灘消防署員が紹介します

皆さん、こんにちは。ちょうど1年前にこの誌面をお借りして、エネルギーな活躍を続ける女性団員の皆さんについて紹介させていただきました。今回は続編として、彼女たちが挑戦した全国女性消防操法大会の奮闘記についてお伝えしたいと思います。

●全国女性消防操法大会とは

全国女性消防操法大会は、全国47都道府県代表の女性団員等が、迅速、確実かつ安全に行動するために定められた消防用機械器具の、取扱い及び操作の基本についての技術を競う大会です。昭和60年に第1回大会が開催され、23回目となる今回は秋田県秋田市での開催となりました。

●長期間にわたる訓練を経て

一昨年の11月頃から本格的な訓練を始めましたが、当初は皆さんの動きもぎこちなく、屋内で基本訓練を繰り返す日々が続きました。しかし回を重ねるごとにレベルアップし、訓練後半には自分たちで考え、意見を出し合い、より良い操法を目指して切磋琢磨できるように成長しました。仕事や家事だけでなく、救急講習指導といった多忙な団活動の合間をぬって、弱音を吐くことなく続けた訓練期間は11カ月、計66回延べ150時間以上に及びました。

またその間、毎回10人を超える男性団員

の支援も頂き、まさに灘消防団が一致団結して大会に臨みました。

●大会を通じて

平成29年9月30日に開催された大会当日、前日のリハーサル共に雨天となり、コンディションの悪い中での本番となりました。さらに、初めての大会で緊張を隠せない状態でもありました。それでも今までのベストと遜色ないタイムを出すことができたので、全力を出し切れたと思います。

目標としていた入賞には届きませんでしたが、今大会にかかるすべてを通じて、灘消防団の絆がよりいっそう深まったこと、灘消防署との協力関係もより強固になったことが一番すばらしい大会結果だと思っています。皆さん本当にお疲れさまでした!!



(灘消防署 消防団担当 一同)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

